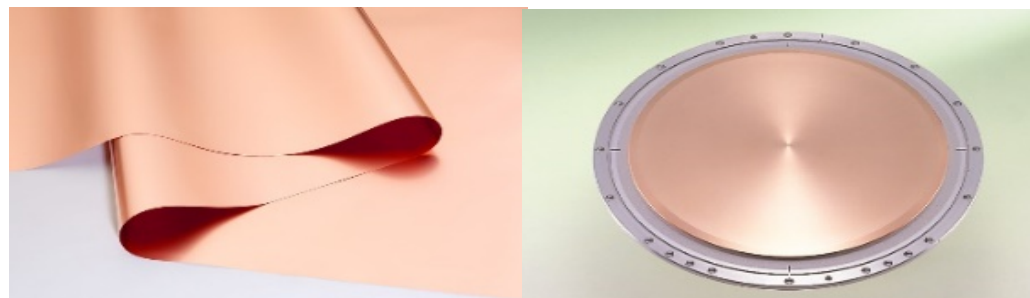


1. JX金属のご紹介

- 1905年創業の日立の銅鉱山開発を起点とする総合非鉄メーカー
- 高い導電性により電子機器等に欠かせない銅を中心として、資源開発・製錬から、先端素材の生産、リサイクルまで幅広い事業を営み、**「循環型社会の実現」へ貢献**



資源開発(銅鉱山開発等)



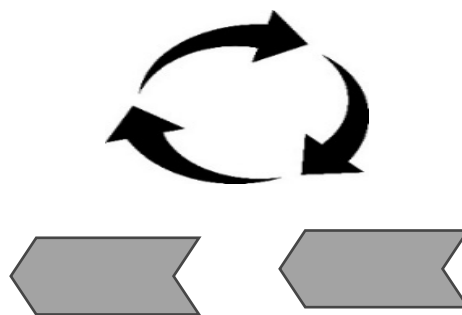
先端素材(スマホ・PC等電子機器に使用)



製錬(純度99.99%)



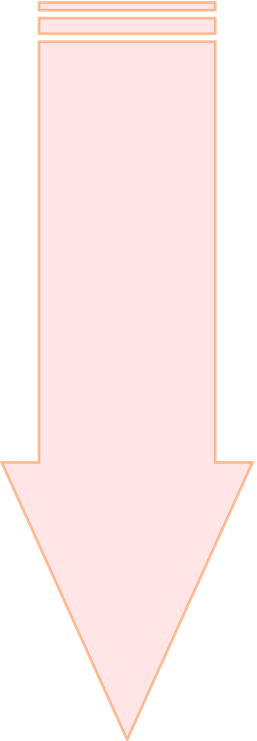
リサイクル(都市鉱山)



2. ダイバーシティ & インクルージョンへの取組みの必要性

- ・JX金属は2019年6月、「2040年のありたい姿」を見据えた「長期ビジョン」を策定・公表
- ・背景にあるのは、激化する国際競争や大きな社会変容の中で**如何に生き残るか**との「危機感」

2040年のありたい姿：先端素材で社会の発展と革新に貢献するグローバル企業



長期ビジョン (課題認識)

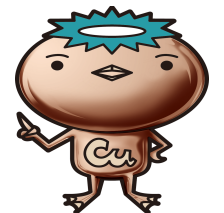
- ・益々激化する国際競争において、技術での差別化による高収益体質の実現
 - ・SDGsで目指す持続可能な社会の実現に貢献
- ⇒「装置産業型企业」から「**技術立脚型企业**」へ転身

方針・戦略

- ・長期ビジョン達成に向けた人材の確保
- ・付加価値創出型人材の育成
- ・「仕事本位」「自由闊達」な企業風土と職場づくりにより、新しい時代や価値観に適応する人材を育む

| | 新マテリアリティ | 取り組み内容 | 関連するSDGs |
|---|----------------|--|---|
| E | 地球環境保全への貢献 | <ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会実現や循環型社会の形成を通じ、地球環境保全へ貢献する。 |   |
| | くらしを支える先端素材の提供 | <ul style="list-style-type: none"> 新規の技術開発を推進し、IoT/AI社会の実現に貢献する。 |    |
| S | 魅力ある職場の実現 | <ul style="list-style-type: none"> すべての従業員が安心・安全かつ健康的に働ける環境を実現する。 多様な人材が働きがいを感じながら個々の能力を最大限発揮できる環境を実現する。 |    |
| | 人権の尊重 | <ul style="list-style-type: none"> 地域住民、お客様、従業員、取引先を含むすべてのサプライチェーンに関わる人々の人権を尊重した事業活動を行う。 |   |
| | 地域コミュニティとの共存共栄 | <ul style="list-style-type: none"> 国内外の各事業拠点において地域に根差した社会貢献活動やコミュニケーションを行うことにより、地域社会との信頼関係を醸成する。 |   |
| G | ガバナンスの強化 | <ul style="list-style-type: none"> コンプライアンスの徹底やリスクマネジメント活動の推進により、事業経営の健全性・透明性を確保する。 | — |

ダイバーシティ&インクルージョンは当社の存続・成長に必須



3. 具体的な取組み内容

(1) 働きやすい職場づくり（両立支援制度） → 様々な立場の社員が仕事を続けられることが大前提

① 育児・介護支援策

→勤務時間等への配慮、事業所内保育所、ベビーシッター利用サポート、育児コンシェルジュ、育児補助等

② 再雇用制度

→配偶者の転勤、育児・介護等を理由とした離職後の再雇用（5年間）

③ リモートワーク・オンライン会議の普及・浸透

→コロナ及び本社移転（2020年6月）で加速

→在宅・会議のオンライン参加が「当たり前」に

（役員会などの重要会議もオンラインとのハイブリッド）

④ コアなしフレックスタイム制度（5時～22時）

→リモート普及と併せ自律的な働き方が可能に、ABW（※）の浸透

※アクティビティ・ベースド・ワーキング：働く場所や時間をそれぞれの仕事に合わせて自由に選べる働き方



3. 具体的な取り組み内容

(2) 働きやすい職場づくり（人材育成・能力開発） → 成長を促す場の提供

① 各種階層別教育

② 国際化教育（2年目海外研修、8週間）

③ セルフイノベーションサポート

④ キャリアデザイン研修

⑤ 横串勉強会、外部講師を招いての定期的なセミナー

→担当分野を超えた事業への理解、知見・視野を広げる場の提供

⑥ OJT：「信じて任せる」「仕事本位」「チャレンジ精神」等の企業風土

→若い時から様々なことにチャレンジできる環境（海外駐在等）、当事者意識をもって

自分事として業務に従事

3. 具体的な取組み内容

(3) 働きやすい職場づくり（職場環境・ワークスタイル）

→一人一人の能力発揮、新たなイノベーションを生む仕掛けを通じ、
社員の働きがいにも繋げる

2020年6月本社移転

本社の
位置付け 今後の大きな環境変化に対応する「グループの司令塔」として、レジリエンス=
「逆境下でもしなやかに発展し続ける力」を備えた「組織」と「人」を生み出す

目指すべき
オフィスの姿

- ・「人と技術」が交わり、新たな価値を生み出すオフィス
- ・創業の鉱山運営時代から培った、自由闊達な議論を通じて一丸となって困難に立ち向かう「仕事本位」の気風を活かすオフィス

3. 具体的な取組み内容

(4) 働きがいにつながる企業風土



仕事本位

変革志向

相互尊重

自負と矜持

3. 具体的な取組み内容

(5) その他 (次世代育成)

地域や大学と連携の上、様々な活動を実施中



■理工チャレンジ (リコチャレ) :

女子中高生・女子学生の皆さんが、理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をしっかりイメージして進路選択 (チャレンジ) することを応援するため、内閣府男女共同参画局が中心となっていて行っている取り組み。JX金属グループでは、2015年より取組みに賛同し、中学生向け工場見学会・実験体験会を開催。



カッパーくんは
次世代育成活動の伝道師!



【銅のひみつ(書籍)】

【サラッとわかる銅のはなし】

次世代を担う子どもたちに非鉄産業を身近に感じて楽しく勉強してもらうために「カッパーくん」を制作、活用して各種コンテンツを準備しています。銅が生活に身近なところで関わっていることを分かりやすく紹介しています。



YouTubeもあるよ!